



超豪華メンバーによる短期決戦

2025年度全日本プロ選手権自転車競技大会記念競輪は、5月24、25日の2日間で行われる。今年の舞台となるのは18年以來となる青森競輪場だ。グレードはF2ながら、古性優作、新山響平らS班8名をはじめとして、全国各地からトップレーサーが集結する。ビッグレースに引けを取らない超豪華メンバーによる短期決戦を制すのは、果たして誰なのか？

選考順位の上位27名が初日の優秀競走3個レースに出走し、3着までの9名が、最終日のスーパープロピストレーサー賞に進出するシステム。

2年続けて最優秀選手賞に輝いた古性優作は、今年も順調にきている。1月和歌山記念でVスタートを決めると、ウィナーズカップは②②①着。大会初Vをオール



古性優作

連対で飾った。ダービーも③①③③着と確定板を外していない。近畿勢は脇本雄太、寺崎浩平、窓場千加頼ら自力型がそろっているの、好展開が巡ってくる可能性も大いにある。17、23年に続き3V目を手にするとみて中心視した。もちろん、輪界トップの豪脚を誇る脇本もV候補。脇本は全日本選抜で優勝し、グランプリスラムの称号を得ている。ダービーはよもやの二次予選で敗退も最終日は白星で締めた。豪快な仕掛けで庄

勝しても不思議ではない。寺崎はビッグレースで優参が続いていたが、ダービーは連がらみなしに終わった。まくり不発のレースが目立ったのは気がかり。

北日本のエースは地元の新山響平。今年の滑り出しはあまり調子が上がらなかったが、3月に入るとエンジンがかかってきた。名古屋記念は二次予選、準決を逃げ切ると、ウィナーズカップでは①⑥②③着。初日特選をまくりで制すと、決勝は赤板から先頭に躍り出て粘り抜いた。ダービーの準決でも積極的な組み立てで勝ち星をゲットしている、調子は相変わらず良好だ。主導権さえ握れば勝ち負けに持ち込める状態にある。菅田孝道もダービーでは準決1着で決勝に乗っけて、最近の伸びは申し分ない。決勝で落車した影響がなければ、北日本ワンツもありうる。

郡司浩平、岩本俊介のSS班に深谷知広と自力型がそろった南関勢も好勝負が期待できる。今年の郡司は快調なペースで飛ばしている、G3で4V、準V2回、ウィナーズカップは決勝に進出した。ダービーでは準決4着、惜しくも4分の1輪差で決勝を外したが、初



新山響平

日選抜予選は目標の深谷知広が入って、動きは悪くなかった。ダービー決勝でワンツを決めた眞杉匠、吉田拓矢の栃茨コンビも互角の戦い。眞杉のスピードの切れには素晴らしいものがあるし、最終バック先制回数が多く組み立ても積極的。ウィナーズカップに続きダービーも準Vだったが、最後の直線で菅田との接触がなければ、押し切ってもおかしくない脚勢だった。ダービー王に輝いた吉田も充実している。1月立川記念の落車で鎖骨骨折の不運はあったものの、復帰後は全日本選抜で優勝すると、3月玉野記念は単騎ながらまくってV。負傷する前より強くなった感があっただけに、ダービーで主役を演じたのも不思議ではない。坂井洋も動きはいい。チャンスが巡ってくればものにする状態にある。

清水裕友はディフェンディングチャンピオン。最近の調子も問題ないので目が離せない。



郡司浩平

全プロ記念競輪 in 青森 出場予定選手

※2025年05月20日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点		
SS	岩本俊介	千葉	94期	116.25	S1	岩津裕介	岡山	87期	111.75	S1	河端朋之	岡山	95期	108.44	S1	取島雄吾	岡山	107期	111.10	S1	町田大我	広島	117期	104.87		
SS	脇本雄太	福井	94期	116.10	S1	成田和也	福島	88期	113.29	S1	守澤太志	秋田	96期	111.70	S1	小川真太郎	徳島	107期	109.44	S1	石原颯	香川	117期	110.52		
SS	郡司浩平	神奈川	99期	118.39	S1	山崎芳仁	福島	88期	110.86	S1	雨谷一樹	栃木	96期	111.46	S1	末木浩二	山梨	109期	104.48	S1	伊藤辰	熊本	117期	109.97		
SS	古性優作	大阪	100期	120.25	S1	南修二	大阪	88期	112.76	S1	松谷幸幸	神奈川	96期	113.77	S1	佐々木龍	神奈川	109期	109.63	S1	松岡辰泰	熊本	117期	108.21		
SS	清水裕友	山口	105期	112.38	S1	柏野智典	岡山	88期	111.13	S1	深谷知広	静岡	96期	117.33	S1	佐々木豪	愛媛	109期	110.24	S1	松本秀之介	熊本	117期	108.11		
SS	新山響平	青森	107期	116.48	S1	渡部幸訓	福島	89期	112.23	S1	岡崎智哉	大阪	96期	106.88	S1	松本貴治	愛媛	111期	113.90	S1	新村稔	神奈川	119期	100.40		
SS	眞杉匠	栃木	113期	116.47	S1	内藤秀久	神奈川	89期	103.60	S1	久米良	徳島	96期	107.65	S1	小林泰正	群馬	113期	112.12	S1	後藤大輝	福岡	121期	107.61		
SS	犬伏湧也	徳島	119期	115.13	S1	橋本強	愛媛	89期	107.69	S1	武藤龍生	埼玉	98期	114.32	S1	森田優弥	埼玉	113期	112.50	S1	東矢圭吾	熊本	121期	105.24		
S1	内藤宣彦	秋田	67期	105.48	S1	山田英明	佐賀	89期	113.73	S1	原田研太郎	徳島	98期	105.58	S1	松井宏佑	神奈川	113期	115.74	S2	山形一気	徳島	96期	104.09		
S1	香川雄介	香川	76期	106.64	S1	浅井康太	三重	90期	114.16	S1	岡本総	愛知	105期	106.86	S1	山田諒	岐阜	113期	107.61	S2	山賀雅仁	千葉	87期	106.48		
S1	小倉竜二	徳島	77期	110.55	S1	阿竹智史	徳島	90期	108.12	S1	川口公太郎	岐阜	98期	105.62	S1	福永大智	大阪	113期	106.80	S2	村田雅一	兵庫	90期	113.81		
S1	佐藤慎太郎	福島	78期	107.18	S1	菅田孝道	宮城	91期	115.17	S1	和田真久留	神奈川	99期	114.71	S1	嘉永泰斗	熊本	113期	112.71	S2	椎木尾拓哉	和歌山	93期	108.93		
S1	諸橋愛	新潟	79期	109.20	S1	神山拓弥	栃木	91期	108.59	S1	恩田淳平	群馬	100期	108.32	S1	高橋晋也	福島	115期	108.41	S2	柿澤大貴	長野	97期	105.08		
S1	桑原大志	山口	80期	108.55	S1	宿口陽一	埼玉	91期	105.79	S1	窓場千加頼	京都	100期	112.67	S1	坂井洋	栃木	115期	113.85	S2	久米康平	徳島	100期	104.84		
S1	荒井崇博	長崎	82期	113.69	S1	大川龍二	広島	91期	105.00	S1	神田紘輔	大阪	100期	106.00	S1	佐々木悠葵	群馬	115期	112.75	S2	金子幸央	栃木	101期	104.00		
S1	佐々木雄一	福島	83期	105.44	S1	木村隆弘	徳島	91期	104.68	S1	三谷竜生	奈良	101期	110.93	S1	藤井侑吾	愛知	115期	110.70	S2	太田竜馬	徳島	109期	100.86		
S1	大槻寛徳	宮城	85期	108.44	S1	和田圭	宮城	92期	110.82	S1	山本伸一	奈良	101期	110.22	S1	伊藤颯馬	沖縄	115期	105.95	S2	谷和也	大阪	115期	105.78		
S1	東口善朋	和歌山	85期	107.86	S1	木暮安由	群馬	92期	98.75	S1	谷口遼平	三重	103期	104.88	S1	菊池岳仁	長野	117期	106.12	S2	阪本和也	長崎	115期	100.36		
S1	中川誠一郎	熊本	85期	104.28	S1	三谷将太	奈良	92期	112.64	S1	川口聖二	岐阜	103期	105.17	S1	寺崎浩平	福井	117期	118.88	S2	山本勝利	東京	117期	103.75		
S1	岡村潤	静岡	86期	105.91	S1	山田久徳	京都	93期	111.36	S1	石塚輪太郎	和歌山	105期	107.91	S1	島川将貴	徳島	109期	102.00	S2	村田祐樹	富山	121期	102.85		
S1	村上博幸	京都	86期	111.22	S1	根田空史	千葉	94期	107.04	S1	吉田拓矢	茨城	107期	117.00	S1	佐々木真也	神奈川	117期	109.79							
S1	坂本健太郎	福岡	86期	106.32	S1	小原太樹	神奈川	95期	111.57	S1	隅田洋介	岡山	107期	106.41	S1	山口拳矢	岐阜	117期	113.83							

藤井 侑吾 (愛知/115期)

ウィナーズカップは二次予選で敗退も2勝をあげると、ダービーでは⑤①②②着と3連対。上位進出は果たせていないものの、機動力を猛アピールした。一発の魅力を秘めている。



柏野 智典 (岡山/88期)

4月久留米で今年の初Vをものにすると、ダービーでは一次予選、二次予選を連勝して準決にコマを進めた。位置が悪くなってもコースを探して突っ込んでくるので注意したい。



成田 和也 (福島/88期)

4月熊本では初日特選、決勝と新田祐を差し切ると、ダービーは①②⑥②着。一次予選は中野慎の逃げを交わっていて、差し脚に好調時の切れが戻ってきた感がある。

地元地区推奨選手

俺の出番だ!!



内藤 宣彦

(秋田/67期)

54歳の大ベテラン、内藤宣彦が地元地区で奮闘しよう。直近のダービーでは確定板入りを果たせずも、差し脚は堅実。2月岐阜では高橋晋也とのマッチレースを制して優勝を遂げた。

守澤 太志

(秋田/96期)

ウィナーズカップの一次予選は、菅田尊のまくりを差して白星スタート。全日本選抜の最終日に落車した不安を一掃した。その後も成績をまとめていて、ダービーでは3走目に勝ち星をゲット。



選手名	所属	期	直近4ヶ月	選手能力値	戦法別勝利数	12場所勝利数	直近12場所成績	賞金	戦法
寺崎 浩平	福井	117期 S1	118.88 113.75 117.91	78 ● 101 39 ● 0 9 ● 117	4 21 3 1 1 16 2 0	19 10 2 15	11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月	3803万	逃捲
犬伏 湧也	徳島	119期 SS	115.13 113.92 114.94	91 ● 95 36 ● 8 11 ● 102	16 7 0 1 10 5 0 0	15 9 7 15	1月 31日 12月 31日 1月 31日 12月 31日 1月 31日 12月 31日 1月 31日 12月 31日	2684万	逃捲
清水 裕友	山口	105期 SS	112.38 114.66 111.35	60 ● 74 71 ● 36 47 ● 92	0 2 10 3 0 2 7 0	9 6 4 20	11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月	1518万	自在
古性 優作	大阪	100期 SS	120.25 120.94 119.18	75 ● 94 95 ● 15 83 ● 111	0 13 14 3 0 9 10 0	19 11 9 5	11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月	8612万	自在
脇本 雄太	福井	94期 SS	116.10 118.00 115.33	82 ● 111 43 ● 0 81 ● 120	2 20 3 0 0 19 2 0	21 4 3 18	11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月	5550万	捲逃
郡司 浩平	神奈川	99期 SS	118.39 118.60 118.33	80 ● 98 69 ● 18 69 ● 102	5 13 13 1 3 10 12 0	25 7 3 10	11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月	5142万	捲逃
岩本 俊介	千葉	94期 SS	116.25 111.67 116.41	65 ● 77 51 ● 16 46 ● 88	2 6 5 3 1 3 5 0	9 7 11 18	11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月	3102万	捲逃
眞杉 匠	栃木	113期 SS	116.47 118.05 116.47	88 ● 100 42 ● 32 29 ● 110	7 12 1 1 4 10 0 0	14 7 6 14	11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月	7632万	逃捲
新山 響平	青森	107期 SS	116.48 116.06 114.58	89 ● 87 38 ● 0 36 ● 87	11 6 1 0 6 6 1 0	13 5 3 22	11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月 11月 11月 9月 9月	3707万	逃捲